

共に生きる社会の実現を目指して



2024年度 SV養成講座



2024年4月
特定非営利活動法人 日本キャリア開発協会

1. スーパーバイザーへの期待 JCD A会長 立野了嗣氏
2. SV養成では何を学ぶのか 企画推進G 春原洋子
3. スーパーバイザーとしての活動 スーパーバイザー黒木陽子氏
4. 受講生体験談 土居雅夫氏・山内雅恵氏
5. SV養成講座の概要と体系
2024年度応募要項・スケジュール

1. スーパーバイザーへの期待

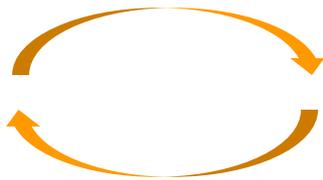
2. SV養成講座での学び

JCDAのスーパービジョン

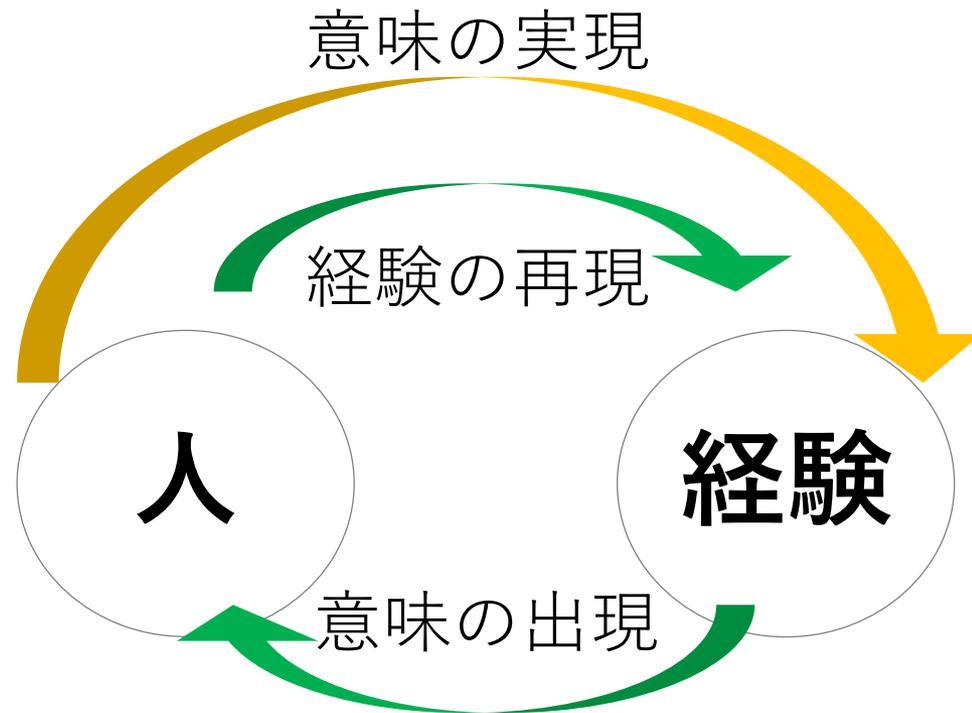
「経験代謝」のメカニズムに基づく スーパービジョン



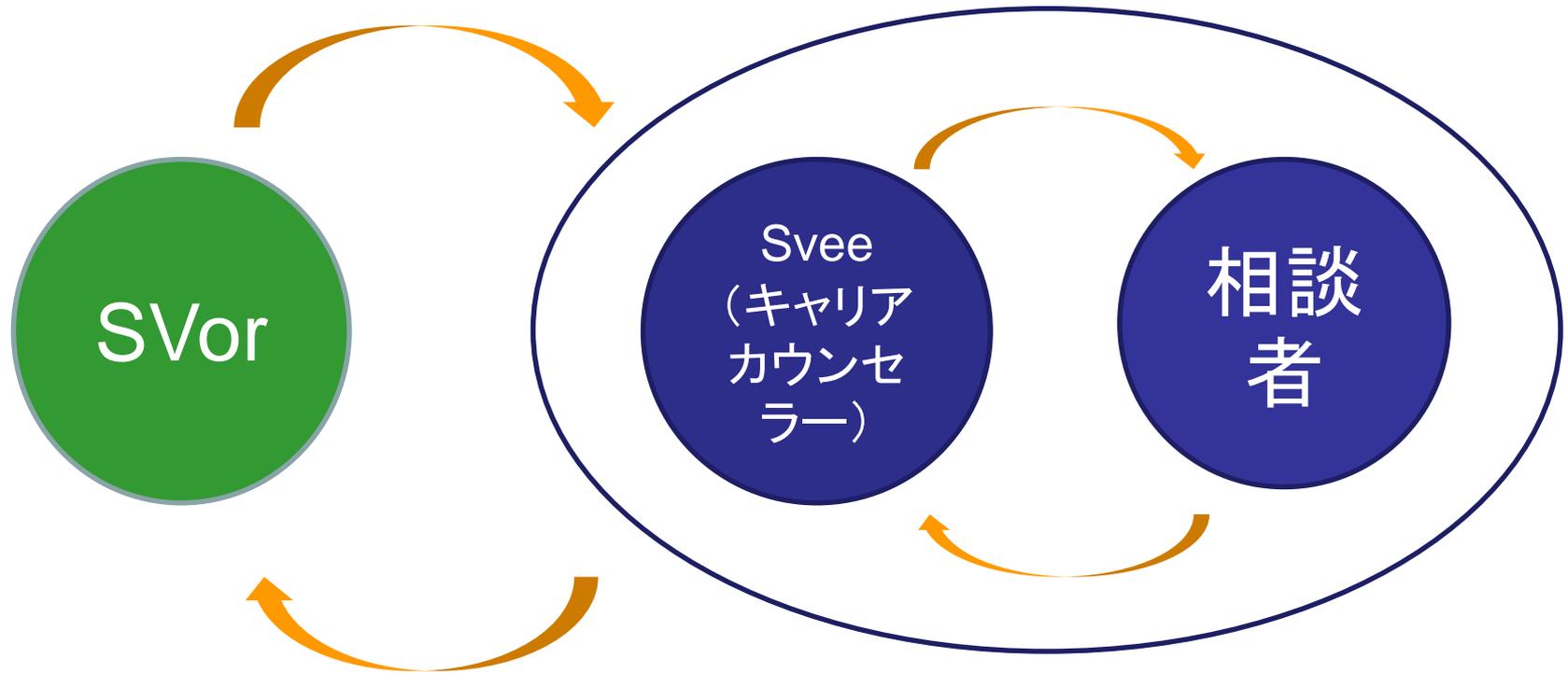
受講者自身の変化・成長



学びを自分のものとする



スーパービジョンの構造

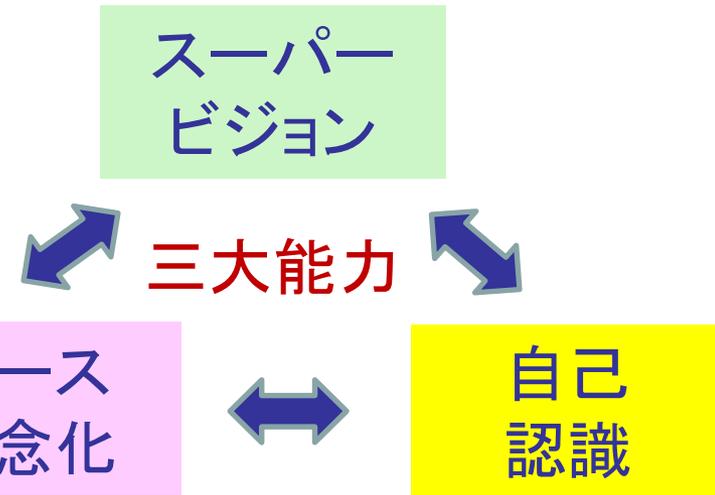


Svorの成長 → 相談者・Sveeの理解

SV養成講座での学び

スーパービジョンの目的

相談者の自己概念の成長



SV養成講座2本の柱

■ 相談者・Sveeの理解

- ・相談者の相談内容を構造から捉え、仮説を立てる
- ・Svee(キャリアカウンセラー)の課題を捉え、仮説を立てる

■ Sveeに学びを促す関わり

- ・Sveeの相談者理解(概念化)を促し、Sveeの自己概念・枠組みの内省を通じた成長を促す

3. スーパーバイザーとしての活動

■ キャリアカウンセリングの専門性や倫理の確立

- ・能力要件や倫理基準のブラッシュアップ
- ・国内外におけるキャリアカウンセリングの普及や活動領域の開拓
- ・調査研究
- ・社会への提言・アドボカシー

■ 指導者の育成（講座のプログラムや教材の開発、講師、SV）

- ・指導者候補養成講座
- ・インストラクター養成講座
- ・スーパーバイザー養成講座

■ キャリアカウンセラー、キャリアコンサルタントへの支援

- ・能力開発・継続学習への支援（更新講習運営委員、講師、講座開発等）
- ・組織内キャリアカウンセラーへのスーパービジョンの実施
- ・資格認定試験制度への支援（試験委員、試験官、水準調整等）
- ・有資格者がキャリアカウンセリングを受ける仕組みへの支援
- ・オンラインキャリアカウンセリングにおけるグループスーパービジョンの実施
- ・支部地区会や研究会・交流会、ピアトレーニングへの活動支援 など

4. スーパーバイザー養成講座 受講者体験談

土居雅夫氏 ・ 山内雅恵氏

5. スーパーバイザー養成講座 特長・概要・応募要件

SV養成講座・試験制度の特長

- 少人数制 1開催6名
- 個別指導型 6名につき、講師陣4名
- 演習中心 9割が演習
- チャレンジしやすいしくみ 4年間最大4回受験
- 段階的に学べる講座体系

JCDA認定スーパーバイザー養成講座

到達目標

・相談者の経験を経験代謝の視点で捉える
・バイザーの特徴・課題の把握

・一連のSVの手順を実施できる
・バイザーの学びを促せる

集合研修

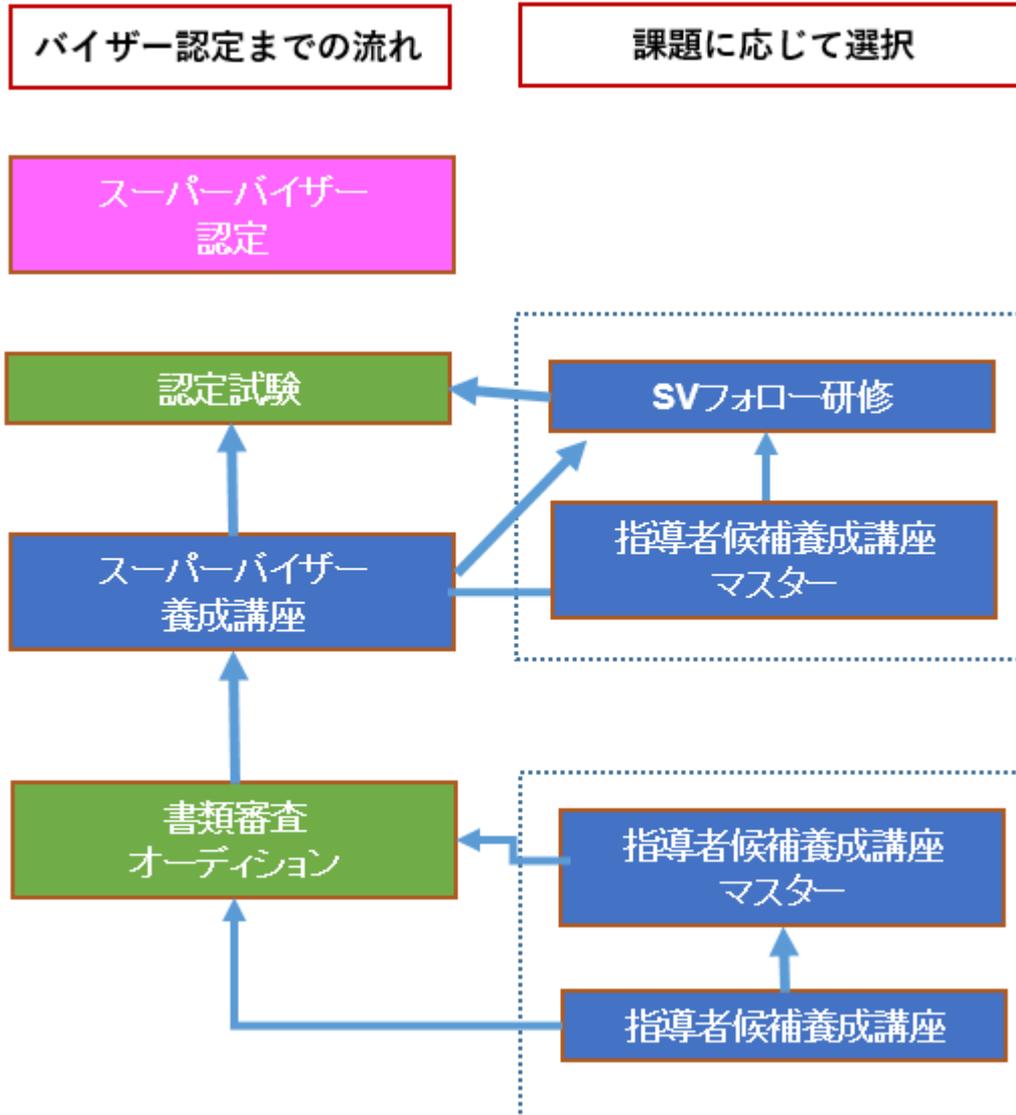
個別・グループ学習

個別サポート

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	4月	5月
	1・2日目 1. オリエンテーション ■講座の目的 ■スーパービジョンとは 2. 倫理 3. 人と社会 4. キャリアカウンセリングの専門性 5. スーパービジョンの手順	3・4日目 ■報の一言・振り返り 7. 観察シートを使ったスーパービジョンの準備 ①逐語録をもとに観察シートを作成 ②ディスカッション	5・6日目 ■報の一言・振り返り 7. 観察シートを使ったスーパービジョンの準備 ①逐語録をもとに観察シートを作成 ②ディスカッション	7・8日目 ■報の一言・振り返り 8. 逐語を使ったスーパービジョン実習	9・10日目 ■報の一言・振り返り 8. 逐語を使ったスーパービジョン実習	11・12日目 ■報の一言・振り返り 8. 逐語を使ったスーパービジョン実習 最終日 一般CDAを呼んで実施		
課題レポート・逐語録作成	逐語録提出	逐語録によるスーパービジョン準備		キャリアカウンセリング ⇒ 逐語録作成(月1回)		スーパービジョン実施 ⇒ 振り返りシート作成 ⇒ 提出(月1回)		
	グループ学習			振り返りシート提出				
	スーパービジョンを受ける	個別面談		個別面談		個別面談	SV実習 フィードバック	

認定試験

■スーパーバイザー認定までの流れ



■ オーディション

スーパー
ビジョン

三大能力

ケース
概念化

自己
認識

【第1ステップ】書類選考

【第2ステップ】オーディション(筆記試験・口頭試問)

筆記試験: 下記の課題について事前提出

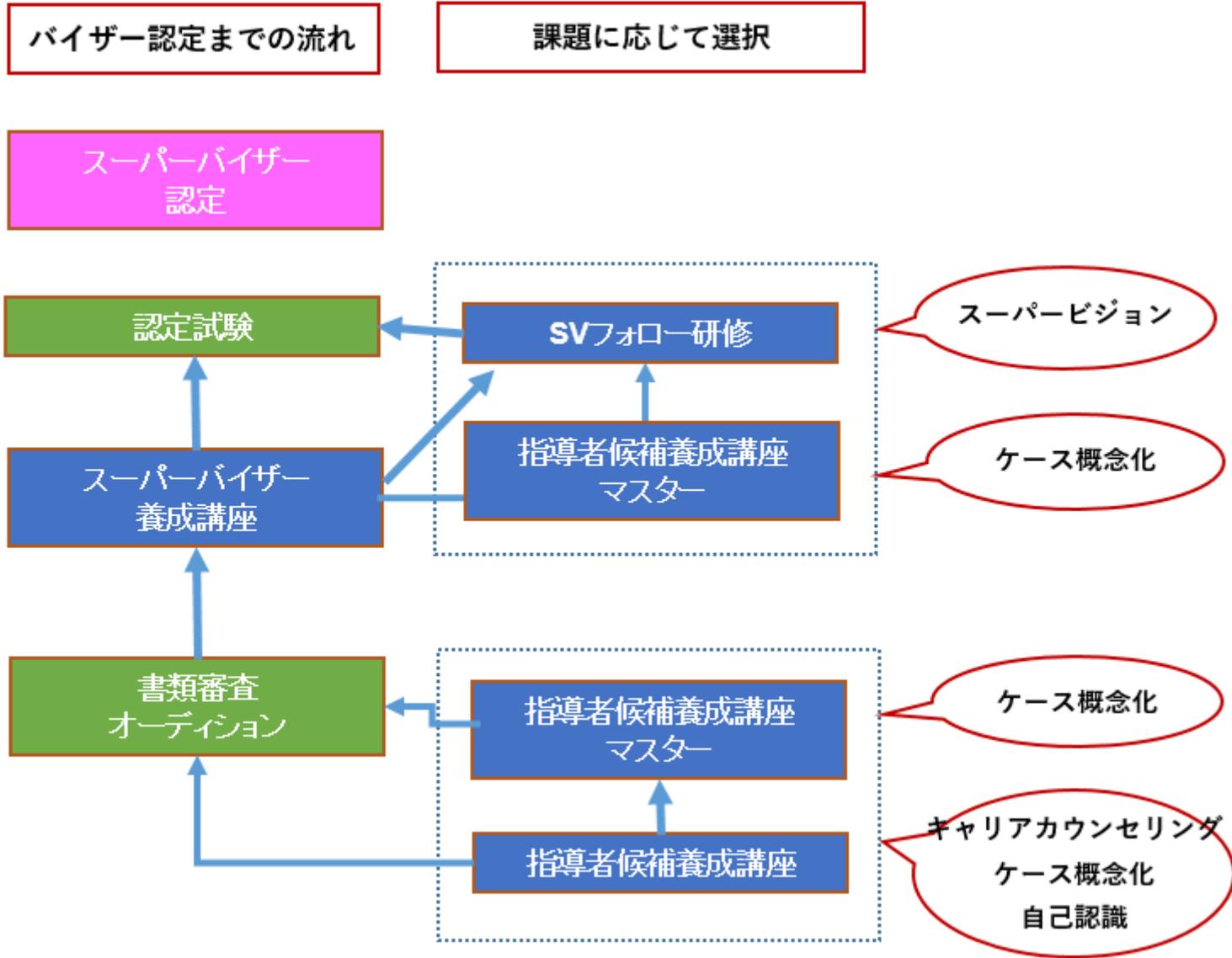
自己概念の成長を経験した事例(ご自身の事例)について
下記用語を使いながら説明。(A4・1枚 1500字程度)

使用語句(全て使用)

「自己概念の揺らぎ」、「借り物の自己概念」、
「経験から受け取った意味」「見たくない自分」、
「よしとするものの見方、考え方」

口頭試問: 提出された課題について、質疑。志望動機、等

指導者の養成体系図



■2024年度SV養成講座開催概要

【第1ステップ】書類選考

＜応募締切＞ 2024年5月24日(金)

＜結果発表＞ 2024年5月31日(金)

【第2ステップ】オーディション(筆記試験・口頭試問)

※オーディションは、下記日程のうち、30分程度で行います。

※オーディションは、オンラインで行います。

筆記試験: 下記の課題について事前提出

自己概念の成長を経験した事例(ご自身の事例)について
下記用語を使いながら説明。(A4・1枚 1500字程度)

使用語句(全て使用)

「自己概念の揺らぎ」、「借り物の自己概念」、
「経験から受け取った意味」「見たくない自分」、
「よしとするものの見方、考え方」

口頭試問: 提出された課題について、質疑。志望動機、等

＜日程＞2024年6月14日(金)・15日(土)・16日(日)

＜結果発表＞2024年7月3日(水)